

定例記者会見資料

日時 平成25年6月6日(木) 15:00 ~

場所 白石市役所 応接室(3階)

1 6月市議会定例会提出議案について

2 その他

## 第404回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第34号議案	固定資産評価員の選任について
第35号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第36号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号） （平成24年度白石市一般会計補正予算）
第37号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号） （平成24年度白石市下水道事業会計補正予算）
第38号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号） （白石市市税条例の一部を改正する条例）
第39号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号） （白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
第40号議案	白石市職員の給与の臨時特例に関する条例
第41号議案	白石市個人情報保護条例の一部を改正する条例
第42号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市税の減免に関する条例の一部を改正する条例
第43号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例
第44号議案	白石市企業立地促進条例の一部を改正する条例
第45号議案	白石市と宮城県信用保証協会との損失保証契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例
第46号議案	白石市都市公園条例の一部を改正する条例
第47号議案	白石市道路占用料条例の一部を改正する条例
第48号議案	白石市子ども・子育て会議設置条例
第49号議案	平成25年度白石市一般会計補正予算（第1号）
第50号議案	平成25年度白石市水道事業会計補正予算（第1号）
第51号議案	平成25年度白石市下水道事業会計補正予算（第1号）

## 平成25年度 6月補正予算概要

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	総 額
一 般 会 計	13,906,026	164,729	14,070,755

特別会計は今回補正なし

### 企業会計

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	総 額
水 道 事 業 会 計	1,225,240	23,595	1,248,835
下 水 道 事 業 会 計	1,652,802	246,861	1,899,663

企業会計は収益的支出 + 資本的支出

### 6月補正の主な事業及び金額

#### 一般会計

(単位:千円)

事 業 名	金 額
避難所・特設公衆電話の設置	924
公用地の確保	
白石消防署隣接地の取得	8,600
市道桜小路線用地の取得	4,596
汚染牧草放射能対策事業	11,776
みやぎ環境交付金事業	
公園灯・公園施設灯LED化事業	4,288
野生鳥獣による農林作物被害軽減対策事業	630

平成25年6月議会 記者会見資料

平成25年度6月補正予算関係

## 避難所・特設公衆電話の設置

担当：民生部生活環境課

特設公衆電話は、災害時に避難所などに設置し、緊急連絡手段として誰もが無料で利用できる電話です。専用回線を開設して利用することから、通常の電話回線が混雑しているときでもつながりやすく、停電時にも利用できるのが特徴です。

本市では、東日本大震災の経験を踏まえ、大規模な災害の発生に備え、小中学校や公民館など市内32ヶ所の指定避難所に特設公衆電話の専用回線を災害発生前に予め開設するため、去る5月28日に東日本電信電話株式会社宮城支店（以下「NTT宮城支店」）と「特設公衆電話の事前設置・利用に関する覚書」を県内で初めて締結しました。

この覚書により、NTT宮城支店は特設公衆電話の専用回線を開設し、市は特設公衆電話用の電話機を購入し各指定避難所に2台から3台程度配備します。

### 【市内指定避難所】

各小中学校15ヶ所、中央公民館、市内各地区公民館（8ヶ所）、いきいきプラザ、白石高等学校、白石工業高等学校、スポーツセンター、鷹ノ巣地区コミュニティセンター、白石市文化体育活動センター、総合福祉センター、スパッシュランドしろいし

[歳出] 9款 消防費 1項 消防費 5目 防災費  
2事業 防災対策経費  
18節 備品購入費 924千円

平成25年6月議会 記者会見資料  
平成25年度6月補正予算関係

## 公用地の確保

### 白石消防署隣接地の取得

担当：総務部財政課

本市における消防業務は仙南地域広域行政事務組合（以下「仙南広域」）において行われており、白石消防署は、昭和56年4月に市内城北町に移転・新築されました。建設当時の消防装備や救命装備による訓練スペースとしては十分なものでしたが、現在、消防訓練には庁舎南西側の訓練塔と庁舎屋上やベランダなどを使用しており、訓練スペースの都合から、複数の車両を使用する総合訓練は大河原町の消防本部に出向いて実施せざるを得ない状況です。

白石市内には3階以上の中高層建築物や病院、工場、倉庫及び福祉施設等が多数存在し、救急救命業務や災害の多様化により装備品の進歩も著しいことから、火災訓練などの充実が必要となっています。また、昨年度仙南広域が白石消防署に配置した新型屈折はしご車の敷地内での活用にあたっては、多様なはしご車の設定などに制限を受け、車両の特性を活かした有効な訓練に支障を来しております。

消防団員の消防ポンプ操法訓練などの指導の際にも白石消防署敷地を活用していますが、ホースを短くして訓練するなど、実践的な訓練が不十分な状況です。

以上のことから、仙南広域より白石消防署西側隣接地取得の要望があったため、市で土地を購入し、仙南広域へ貸与することにより安全・安心のまちづくりを推進します。

#### 取得用地の概要

- 1 所在地 白石市城北町35番1外5筆
- 2 地積 318.27㎡

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費  
2事業 一般管理的経費  
17節 公有財産購入費  
土地購入費 8,600千円

# 市道桜小路線用地の取得

担当：建設部建設課

桜小路線は、市内大手町を南北に走る市道であり、沿線に市役所や大型ショッピングセンターが隣接していることなどから車両の往来が盛んであるほか、白石中学校や白石高等学校の通学路として歩行者の通行も多い路線です。

しかし、路線内の一部は最小幅員が約4mと車両のすれ違いも困難であり、また、通学路であります。歩道が設置されておらず、歩行者の安全確保にも支障を来しています。

今回の用地取得及び測量設計等により、車道の拡幅及び歩道の設置が可能になることから、今後予定している工事施工につなげ、道路利用者の安全を確保し、社会基盤の向上を図ります。

## 1 取得用地の概要

(1) 所在地 白石市大手町地内

(2) 地積 97.65㎡

## 2 今後予定している工事概要

(1) 計画延長 136.5m

(2) 道路幅員 9.5m (車道7.0m、歩道2.5m)

[歳出]	8款 土木費	2項 道路橋梁費	3目 道路新設改良費
	2事業 市道改良整備事業		
	13節 委託料		
	測量設計等委託料		1,700千円
	17節 公有財産購入費		
	土地購入費		2,896千円

平成25年6月議会 記者会見資料

平成25年度6月補正予算関係

## 汚染牧草放射能対策事業

担当：産業部農林課

平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所事故の影響で市内の牧草から基準値を超える放射性セシウムが検出され、家畜に給与できなくなる被害がもたらされました。そのため、市内でも処分のできない汚染された牧草ロールが大量に発生し、現在は、やむを得ず畜産農家の敷地内に一時保管をしている状況です。

しかし、約2年が経過し、ラッピングの損傷が激しくなってきたため、汚染牧草ロールを再度ラッピングすることにより、最終処分が決まるまでの一時保管を支援します。

なお、当該事業費については、東京電力(株)へ補償を求めていく予定です。

### 事業概要

汚染牧草ラッピング 約4,000個

[歳出]	6款	農林水産業費	1項	農業費	5目	畜産業費	
	2事業	畜産振興事業					
	13節	委託料					
		汚染牧草再ラッピング業務委託					11,776千円

平成 2 5 年 6 月議会 記者会見資料  
平成 2 5 年度 6 月補正予算関係

## みやぎ環境交付金事業

「人と環境が調和した美しく安全な県土と環境づくり」の実現に向け「地球温暖化」や「生物多様性の確保」をはじめとする課題に対応するために、宮城県が平成 2 3 年 4 月から導入したみやぎ環境税のうち、市町村の人口などに応じて交付される「みやぎ環境交付金」を活用して環境負荷低減などを図るため、次の事業を実施します。

### 公園灯・公園施設灯 LED 化事業

担当：建設部都市整備課

市が管理する公園は、健康増進等を目的とした散歩・ウォーキングなどに多くの市民が利用しております。仕事帰りの夕方から夜間の時間帯の利用者も多く、公園灯及び公園施設灯は安全上・防犯上必要不可欠なものです。

市内中心部にある益岡公園内の老朽化した公園灯及び公園内公衆トイレ棟の電灯を LED 化することにより、消費電力及び二酸化炭素排出量を削減して地球温暖化防止を図ります。

また、LED 照明は球切れなどの不具合がおきにくく、電球の交換サイクルが長いことから、より安全・安心な公園とすることも目標としています。

#### 事業概要

- 1 公園灯：水銀灯、ナトリウム灯の LED 化 3 5 基
- 2 公園トイレ棟内交換：一式

[歳入] 県補助金  
みやぎ環境交付金 4, 2 2 0 千円

[歳出] 8 款 土木費 4 項 都市計画費 2 目 公園費  
2 事業 公園維持管理経費  
1 5 節 工事請負費  
公園灯 LED 化工事 4, 2 8 8 千円

# 野生鳥獣による農林作物被害軽減対策事業

担当：産業部農林課

農林作物の野生鳥獣対策は、これまでも電気柵設置などによる野生鳥獣の畑などへの進入防止対策に対する補助金交付や野生鳥獣の捕獲などに取り組んできました。しかし、野生鳥獣による農林作物への被害は年々拡大しており、深刻な状況にあります。近年は、野生鳥獣の生息環境が大きく変化したことから、イノシシなどが畑等に隣接する住宅地付近や寒冷な地域にまで出没するようになり、畑、竹林、水稻等に大きな被害を及ぼし、農林作物の収穫ができない地域も増えています。

野生鳥獣の捕獲は、狩猟免許を取得している白石市鳥獣被害対策実施隊（以下「実施隊」）が行っており、今回、いのしし等捕獲のための箱わなを購入し、実施隊が活用することにより野生鳥獣による農林作物への被害軽減及び人里への進入防止を図ります。

## 事業概要

いのしし等捕獲用箱わな購入：9基

[歳入]	県補助金					
	みやぎ環境交付金					628千円
[歳出]	6款 農林水産業費	2項 林業費	1目 林業総務費			
	3事業 有害鳥獣対策事業					
	18節 備品購入費					630千円